

安芸太田町商工会(経営発達支援事業)経済動向調査 (2023年1月～3月期)

1) 今期の状況～先行き見通し

(単位:ポイント)

項目別D I値(※)	安芸太田町2023年春期															
	全国(2月)		全産業計		製造業		建設業		卸小売業		飲食・宿泊業		理美容・クリーニング業		その他の業種	
	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し
売上・収入 総額	△ 3.0	△ 6.8	△ 37.3	△ 37.9	△ 66.7	△ 55.6	△ 21.4	△ 14.3	△ 57.1	△ 69.2	25.0	△ 25.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 6.3	△ 7.1
売上・受注 客単価	35.2	30.2	△ 34.5	△ 29.8	△ 55.6	△ 33.3	△ 35.7	△ 14.3	△ 57.1	△ 69.2	25.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 66.7	0.0	0.0
受注数・来客数	—	—	△ 42.1	△ 46.4	△ 66.7	△ 77.8	△ 35.7	△ 35.7	△ 64.3	△ 69.2	25.0	△ 25.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 12.5	△ 7.7
資金繰り	△ 16.9	△ 17.7	△ 21.8	△ 29.8	△ 22.2	△ 33.3	△ 14.3	△ 21.4	△ 30.8	△ 35.7	0.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 37.5	△ 30.8
材料・商品仕入単価	△ 76.3	△ 68.6	56.4	40.0	37.5	37.5	71.4	57.1	35.7	14.3	75.0	25.0	66.7	66.7	57.1	50.0
材料・商品在庫数	—	—	△ 16.7	△ 9.4	△ 12.5	0.0	△ 15.4	0.0	△ 14.3	△ 30.8	25.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 16.7	0.0
採算性・収益性	△ 26.7	△ 24.8	△ 56.1	△ 52.6	△ 88.9	△ 66.7	△ 42.9	△ 42.9	△ 64.3	△ 64.3	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 37.5	△ 46.2
従業員数(臨時含む)	20.1	21.1	△ 22.0	△ 25.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 25.0	△ 15.4	△ 9.1	△ 18.2	△ 25.0	△ 50.0	0.0	0.0	△ 41.7	△ 25.0
【総合景況感】	△ 19.4	△ 19.2	△ 49.1	△ 44.4	△ 77.8	△ 55.6	△ 46.2	△ 38.5	△ 53.8	△ 66.7	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 42.9	△ 23.1

調査対象 264 事業所 : 回答 61 事業所

※D I (ディフュージョンインデックス) 値とは
 ゼロを基準として、プラスの値は「景気の上向き傾向(良い)」回答割合が多いことを示し、
 マイナスの値は「景気の下向き傾向(悪い)」回答割合が多いことを示す。
 各項目の判断状況を示すが、「景況感」であり「実数値を表す数値」ではない点に留意。
D I 値 = (増加・好転など「良い」回答割合) - (減少・悪化など「悪い」回答割合)

2) 設備投資状況・設備投資の見込み

設備投資	全産業計		製造業		建設業		卸小売業		飲食・宿泊業		理美容・クリーニング業		その他の業種	
	直近 (n=61)	向こう (n=61)	直近 (n=9)	向こう (n=9)	直近 (n=15)	向こう (n=15)	直近 (n=14)	向こう (n=14)	直近 (n=5)	向こう (n=5)	直近 (n=4)	向こう (n=4)	直近 (n=14)	向こう (n=14)
実施していない	75.4%	77.0%	12.8%	10.9%	25.5%	23.9%	25.5%	28.3%	8.5%	6.5%	6.4%	6.5%	21.3%	23.9%
実施している	24.6%	23.0%	21.4%	26.7%	21.4%	26.7%	14.3%	6.7%	7.1%	13.3%	7.1%	6.7%	28.6%	20.0%
土地	1件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	1件
工場・店舗・建物	2件	3件	1件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	1件
機械・工具・器具	6件	9件	2件	3件	1件	4件	0件	0件	0件	0件	1件	1件	2件	1件
車両・運搬具	4件	4件	0件	0件	3件	1件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	2件
付帯施設	3件	3件	0件	1件	0件	0件	2件	0件	1件	1件	0件	0件	0件	1件
OA機器・レジ	0件	1件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
福利厚生施設	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
その他	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件

※複数回答・無回答あり

※直近3カ月を「直近」、向こう3カ月(見込み)を「向こう」と記載

3) 経営上の課題・問題点

ポイント数	課題・問題点
27.7	原材料価格の上昇
11.2	需要の停滞
10.9	従業員の確保難
6.6	材料・人件費以外の経費
5.3	生産設備の不足・老朽化
5.0	販売単価の低下・上昇難
4.0	熟練技術者の確保難
3.6	製品ニーズ変化への対応
3.3	大企業の進出による競合
3.3	原材料の不足

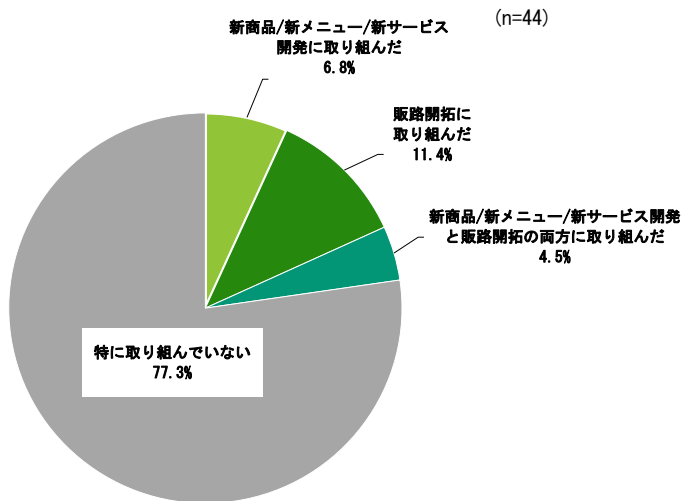
【課題・問題点のポイント計算方式】
 重要度「1」として回答された場合「3ポイント」
 重要度「2」として回答された場合「2ポイント」
 重要度「3」として回答された場合「1ポイント」
 として算出し、合計数を総ポイント数で割る。
 ポイント上位10項目までを掲載。
 ※「その他」「特になし」はランキング除外

以下、業況の変化や業界の動向に関する事業所からのご意見

製造業	「コロナ自体は落ち着きが見えるが、電気、燃料などの原材料に係る価格は引き続き上昇の見込み。これにより、販売価格へ上昇分を転嫁するしか方法がない」「今年に入って注文の減少（1~3月は0件）、今後も見通しは不明」「人材不足により、賃金を上げたくても上げれない。扶養控除の枠により働いてもらえない」「電子業界の不況が続く、国際情報により環境変化が激しい。材料、ガスの価格上昇」「介護保険制度見直しを見据えた製品の買い替えもあると思われ、製品出荷量が一部減少している」
建設業	「人手不足が解消されず、いつもかかってくる電話は外国人を雇用しませんばかりです。長く働いてほしいのに外国人を雇わないといけなくなるのでしょうか。インボイス制度により業者を選定しなくてはいけなくなった」「受注の長期見通しが立たない」「過疎化が進んでいく現実。この先営業を続けていけるのか不安。仕入れ価格は上昇する一方。賃金は一定では物価に付いていけない」
卸売・小売業	「人口減少」「少子高齢化」「客数、客単価の減少」「観光客の減少、エネルギーの高騰」
飲食・宿泊業	「台風により遊歩道が通れないため、お客さんが減っている」
理美容・クリーニング業	「人口減少の歯止めがきかないため」「光熱費の高騰、人口減」
その他の業種	「仕入価格、水道光熱費の上昇」「業界全体とすれば景気の低迷が続いている。人材不足が悩みで確保に向けあらゆる手段でアピールを試みるが、見つからない状況。今は人材確保が優先であり、今後に備えるべき」「従業員がコロナにかかり、外注が減ったので売上が減少した」「紙、印材の仕入の上昇、売上が減少」

4) 2022年度は新商品/新メニュー/新サービス開発・販路開拓に取り組みましたか。

【全体】



【業種別】

(単位: %)

項目	新商品/新サービス開発/新メニュー/新サービス開発に取り組んだ	販路開拓に取り組んだ	新商品/新サービス開発/新メニュー/新サービス開発と販路開拓の両方に取り組んだ	特に取り組んでいない
製造業 (n=9)	33.3	0.0	11.1	55.6
建設業 (n=9)	0.0	11.1	0.0	88.9
卸小売業 (n=12)	0.0	16.7	0.0	83.3
飲食・宿泊業 (n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0
理美容・クリーニング業 (n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0
その他の業種 (n=10)	0.0	20.0	10.0	70.0

新商品開発と販路開拓について具体的に支援して欲しいこと

- ・農産物の生産者が少なくなっている (小売業)
- ・SNSを活用して販売につなげたい (小売業)
- ・販路開拓 (製造業)
- ・販路と新規顧客へのマッチング (製造業)
- ・新しい機械を導入したい (その他業種)
- ・SNS活用人材がほしい (その他業種)